

ボートレース福岡に魅力あふれるパークが誕生

ボートレース場による地域貢献等を目的とし、令和6年6月28日より実施しておりました「ボートレース福岡パーク化事業」の事業者公募について、このたび外部有識者等からなる事業者検討委員会の意見を参考に、優先交渉権者を決定しましたので、主な提案概要を公表します。

記

(1)優先交渉権者

(代表法人) 大和リース株式会社 福岡支社

(構成法人) 株式会社ムラサキスポーツ

パシフィックコンサルタンツ株式会社 九州支社

(2)主な提案内容

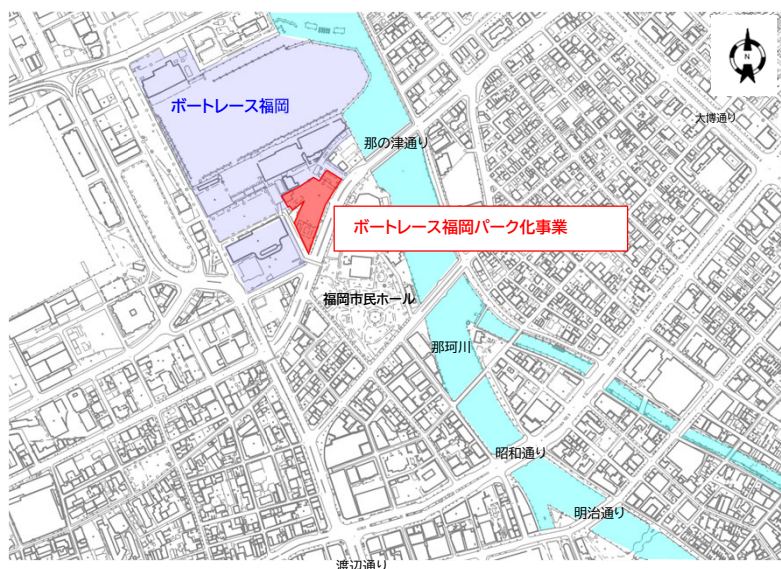
別紙1のとおり

(3)今後のスケジュール

令和7年 1月～ 設計・工事(予定)

令和8年10月～ 供用開始(予定)

(4)位置図



【問い合わせ先】
経済観光文化局ボートレース事業部
経営企画課 (担当:花田)
電話:092-771-6061

優先交渉権者の主な提案内容（1/2）

Make Style

心踊る体験と憩いの時間が重なり合い、新たなライフスタイルが生まれる場所へ。

スケートボードのトリックを成功させることを「MAKE（メイク）」といいます。
チーム一丸で、**取組一つひとつを成功させ、ここならではのスタイルをつくります。**

◆事業概要

スケートボードパークの特色	○屋内型としては国内最大級のスケートボードパーク(約3,000㎡) ○初心者からプロスケートボーダーまで全ての利用者が利用でき、誰もが日常的にスケートボードに触れることができるスケートボードパークを計画 ○オリンピックの監督を経験し、国内における多くのスケートボードパークの監修をおこなってきた、西川隆氏による国際規格スケートボードパークの設計監修 西川 隆 2021東京五輪、2024パリ五輪 スケートボード日本代表監督 日本スケートボード協会理事、ワールドスケートジャパン委員 ・西川氏の考える、「世界でも戦える選手を育成できるパークを造る」ことを目指し、日本国内、さらに世界でもここにしかない特長的なパークを設計
イベント広場の特色	○須崎公園からのみどりの連続性を確保しつつ、子どもが楽しめる大型遊具、インクルーシブ遊具、ランニングバイクコースを設置 ○市内にゆかりのあるアーティストと連携しアートウォールを作成 ○イベント時やスケートボード大会時に活用できるダンダンベンチや大型モニターを設置
にぎわい施設の特色	○広範囲にまちに接する那の津通り沿いに、にぎわい施設を設け、にぎわい豊かな通り沿いの風景を創出 ○にぎわい施設には、飲食店やスポーツ関連店舗等を設置
運営の特色	○ボートレース場と連携したスケートボードイベントを実施 ○事業者によるスケートボード大会の積極的、継続的な誘致の実施 ○初心者向けのスケートボード体験会、スクールの実施

◆全体配置イメージ



※優先交渉権者の主な提案内容であり、今後の協議等により変更になることがあります。

優先交渉権者の主な提案内容（2/2）

◆イメージパース

※スケートボードパークテントは透かして表現しています



スケートボードパーク



イベント広場



にぎわい施設



※優先交渉権者の主な提案内容であり、今後の協議等により変更になることがあります。